

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2017

4

月号 Vol.108



今月の見どころ

- P1.「地活っちゃんがいく！」
地域づくりオールスター祭レポート
- P2.資金調達いろはセミナー×助成制度合同説明会、
非営利法人格の選択を考えるフォーラム告知
- P3.助成金・イベント情報
- P4.島根で頑張る人
NPO 法人らんど・ざーむ
若菜 洋子さん

第9回 県内のスターたちが大集合！ 「地活っちゃんがいく！」地域づくりオールスター祭」レポート

2月25日(土)出雲国際交流会館で「地域づくりオールスター祭」が開催されました！当日は県内各地から地域づくりやNPO、田舎ツーリズムの実践者など150名以上が一堂に会し、分野を超えて互いに学び合い、交流を深めました。今回は熱気溢れる会場の様子を、写真とともに振り返ります。

自慢の逸品大試食会



手間暇かけて育てたお米やこだわりのお惣菜など、県内各地から自慢の品が大集合！どれも絶品で、あっという間になくなってしまいました。

共感CM大賞2016



大賞には認定NPO法人緑と水の連絡会議、審査員特別賞には出雲市総合ボランティアセンター運営委員会の作品が選ばれました。応募作品はサイト「島根いきいき広場」で公開中です！

テーマ別分科会



「地域資源の活用」や「若者チャレンジ」など、7つのテーマについて県内の事例を聞き、気になるテーマを掘り下げました。参加者からは自身の活動や悩みなど、さまざまな意見が飛び出しました。

県外講師



県外講師をお招きし、全国各地の取り組みを学びました。島根パワーに講師もびっくり！

懇親会



島根NPO連絡協議会プロデュースの懇親会には40名近くの方が参加。団体同士、新たな出会いが生まれました。

夢のコラボ



白築さんの「ジャズ風」安来節にあわせて高須賀さんが華麗な舞を披露し、会場に華を添えました。

みんなで地域を盛り上げるぞ～！



平成29年度 資金調達いろはセミナー×助成制度合同説明会

いよいよ新年度がスタート！平成29年度1回目の合同説明会は県内6会場で開催します。

午前の部では団体の基盤を整える上でぜひ押さえておきたい、資金調達のいろはを学ぶセミナーを予定していますので、午後の部の合同説明会とあわせて、ぜひご参加ください！

スケジュール

4/7(金)	隠岐会場 隠岐合同庁舎 3階
4/12(水)	大田会場 男女共同参画センターあすてらす 3階 研修室
4/13(木)	益田会場 益田市立市民学習センター 多目的ホール
4/14(金)	浜田会場 いわみぶらっと 会議室
4/18(火)	松江会場 島根県民会館 3階 大会議室
4/19(水)	出雲会場 島根県出雲合同庁舎 703 会議室

プログラム

※全会場共通

【午前の部】

10:30～11:30 担当者が語る！資金調達いろはセミナー
* 寄付金、助成金、借入金など、それぞれの財源の特徴や調達方法について解説

11:30～12:00 様々な資金調達に関する制度説明
* 島根県信用保証協会、日本政策金融公庫、中国ろうきん、しまね社会貢献基金、FAAVO 島根

【午後の部】

13:00～14:00 参加団体による助成金制度説明(6団体)
14:00～15:00 個別相談(当日予約制/各団体15分程度)



【お問い合わせ・申し込み先】
島根県共同募金会(担当:武田)
TEL:0852-32-5977 FAX:0852-32-5978

- ・ふるさと島根定住財団
- ・しまね自然と環境財団
- ・しまね国際センター
- ・しまね文化振興財団
- ・しまね女性センター
- ・島根県共同募金会 計6団体

非営利法人格の選択を考えるフォーラム in 島根

活動を始めたいけれど、どの法人格を選ぶべき？NPO法人、一般社団法人など、いろいろあって分からない…。よく聞かれるこの悩み。今回、それぞれの法人格のメリット・デメリット、そしてこれからの役割について皆で考えるフォーラムを開催します。現在組織で活動している方、これからはじめようとする方、皆様のご参加をお待ちしています！

プログラム

第1部

■講演「非営利法人格のこれまでとこれから」
山岡 義典氏(法政大学名誉教授)

■「非営利法人格選択に関する実態調査」報告
椎野 修平氏(認定特定非営利活動法人日本NPOセンター特別研究員)

第2部 パネルディスカッション

■「法人格選択の現状と各非営利法人格のこれからの役割」

パネリスト

椎野 修平氏
和田 譲二氏(認定特定非営利活動法人緑と水の連絡会議事務局長)
浜崎 浩氏(一般社団法人スクナヒコナ代表理事)
毎熊 浩一氏(島根大学法文学部准教授・島根県県民いきいき活動促進委員会委員長)

コメンテーター

山岡 義典氏

コーディネーター

森山 忍(公益財団法人ふるさと島根定住財団地域活動支援課長代理)

日時:4月21日(金)
13:30～16:30

場所:STICビル5階 交流ホール
(松江市白潟本町43番地)

このテーマに関心のある方
どなたでもご参加いただけます。

NPO法人、一般社団法人、
地域づくり団体、自治体職員、
その他非営利活動に興味のある方など

定員:50名(参加無料)

【お問い合わせ・申し込み先】

ふるさと島根定住財団 地域活動支援課
(担当:黒澤・塩冶・森山)

TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692



平成 29 年度 「緑と水の森林ファンド」公募事業

- 締切日:平成 29 年 3 月 31 日(金)当日消印有効
- 助成金額:団体 150 万円、個人 100 万円まで
- 対象事業:普及啓発、調査研究、活動基盤の整備、国際交流に係る事業
- 対象者:民間の非営利団体、非営利の法人、個人(調査研究に限る)
- 問合せ先:(公社)国土緑化推進機構(担当:井上、岩佐)
TEL:03-3262-8457 FAX:03-3264-3974
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3568>



2017 年全労済地域貢献助成事業

- 締切日:平成 29 年 4 月 5 日(水)必着
- 助成金額:1 団体あたり上限 30 万円
- 対象事業:地域の人々が助け合って自然災害に備え命を守る活動、環境を守る活動および子どもの健やかな育ちを支える活動
- 対象団体:NPO 法人、任意団体、市民団体(その他要件あり)
- 問合せ先:全労済 地域貢献助成事業事務局(担当:千田・松橋)
TEL:03-3299-0161 FAX:03-5351-7772
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3565>



地域文化活動の実践者と 研究者によるグループ研究助成

- 締切日:平成 29 年 4 月 10 日(月)当日消印有効
- 助成金額:1 件あたり 50 万円~300 万円
- 対象事業:地域文化活動に関する研究の振興と、これを通じて日本の地域文化活動の発展に寄与することを目的とし、地域文化活動を行っている人(実践者)と研究者による共同研究
- 問合せ先:(公財)サントリー文化財団 研究助成係
TEL:06-6342-6221 FAX:06-6342-6220
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3560>



第 69 回 保健文化賞 募集

- 締切日:平成 29 年 4 月 17 日(月)当日消印有効
- 対象者:保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させた、または向上に著しく寄与する研究または発見をした団体・個人
- 表彰:厚生労働大臣賞(表彰状)、第一生命賞(感謝状、賞金 団体 200 万円・個人 100 万円)、朝日新聞厚生文化事業団賞(記念品)、NHK 厚生文化事業団賞(記念品)
- 問合せ先:第一生命保険(株)DSR 推進室 TEL:050-3780-5776
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3561>



「若い芽を育てる会」助成

- 締切日:平成 29 年 4 月 20 日(木) 必着
- 助成内容:奨励賞(奨励金 50 万円)、特別賞、スポンサー賞、オーディエンス賞
- 対象者:①芸術活動を展開して、10年未満の者(受賞の有無は問わない)②原則として個人を対象とする(ジャンルによってもこの限りではない)③年齢不問
- 問合せ先:NPO 法人芸術・文化若い芽を育てる会 事務局
TEL:080-5626-2010
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3563>



子ども思いの森 生きるちからファンド

- 締切日:平成 29 年 4 月 23 日(日) 必着
- 助成金額:1 事業に対して 30 万円以下(単年度補助)
- 対象者:子どもたちを対象に生きる力を育む活動を続けている市民活動団体(NPO)及び個人
- 対象事業:「生きる力」を育み、ユニークでクリエイティブな観点から課題解決を目指す、子ども思いの事業
- 問合せ先:有限会社池田屋(担当:寺本、柏木)
TEL:054-266-3790(月~金 10:00~17:00 ※祝日を除く)
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3563>



2017 年度 ソーシャルビジネス支援プログラム

- 締切日:平成 29 年 4 月 24 日(月)正午 Eメール必着
- 資金支援:[支援賞]総額 150 万円(1 団体あたり 50 万円)団体数最大 3 団体[共感賞]総額 100 万円(プレゼンテーション選考会参加団体に分配)
- 人的支援:支援団体に対して、当社役職員によるプロボノ活動を行う(平成 29 年 7 月~12 月)
- 問合せ先:三菱 UFJリサーチ&コンサルティング(株)『ソーシャルビジネス支援プログラム』運営事務局 TEL:03-6733-1005
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3569>



平成 29 年度まちネット 農園体験教室

- 開催日時:平成 29 年 4 月 15 日(土)9:30 受付~12:00 まで
- 会場:大庭空山まちネット市民農園
- 携行品:タオル・水筒・軍手・長靴(スニーカー)
- 参加料:500 円
- 注意事項:①小さなお子様はご遠慮ください②雨天の場合でも、ビニールハウスで実施します
- 問合せ先:認定 NPO 法人まちづくりネットワーク島根
FAX:0852-23-3315 mail:jimu@machi-s.com
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3540>

島根で 頑張る人

NPO ならではのきめ細かいサポートを

浜田市長沢町の緑豊かな中にある「らんぐ交流館」。かわいらしい看板が目印のこの建物は、結婚支援を行うNPO法人らんぐ・ざーむの活動拠点であり、毎週金曜日に独身男女が集まる晩ご飯会が開催されている。

理事長の若菜洋子さんは、法人設立当初からイベントの企画・運営の他、参加者の相談にのってきた。これまでに関わった人は5,000人を超え、らんぐ・ざーむがきっかけで結婚に至ったカップルは49組を数える。若菜さんが婚姻届の証人になったこともあるほど、参加者と若菜さんとのつながりは深く、結婚後も遊びに来る人、新たな悩みを相談しに来る人が絶えないという。

若菜さんは、一人ひとりの話をいつも丁寧に聞くようにしている。らんぐ・ざーむを訪れる人のほとんどが「結婚相手を見つけない」という悩みを持っているが、相談にのるうちに、話は自然と結婚だけでなく、親との関係や子どもの頃の友人関係にまで及ぶことが多いという。こうしたやりとりを通じて、信頼関係を確かなものにし、らんぐ交流館に安心して来てもらえるようになる。「結婚だけが人生ではない。でもできれば、友達は作ってほしい」。その思いが、結婚支援を超えた温かい関係につながっている。

相談を受けるときに大切にしているのは、相手の立場に立って寄りそうということ。若菜さん自身も、以前

家庭の悩みを抱えて公的機関の相談窓口は何度も足を運んだ時期があったが、思ったような回答が返ってこず困ったことがあったという。その後、行政の嘱託職員として、福祉や青少年サポートに関する相談業務に携わり、自分の経験を踏まえて親身な対応を目指した。しかし今度は、行政の立場ではできないことに限界があることに気付かされた。NPOを本業とする今は、相談を受けたらできる限りのことをするようにしている。時には、結婚を反対されるカップルのために、その親に会いに行くこともあるほどだ。「ここまでできるのは民間ならではの」と若菜さんは話す。

NPOとして結婚支援を行うことに、別の可能性も感じている。2014年に40社以上の企業を訪問し、従業員の結婚についてどう考えているかを調査したところ、全ての企業が「個人の結婚支援までは踏み込めない」との回答だった。企業が直接動くことはできなくても、NPOが企業と連携して結婚支援を行うことはできる。今、若菜さんは複数の企業で働く人同士が交流できるイベント開催を模索しているところだ。

決して楽ではない活動だが、訪れる人からの「いてくれて嬉しい」「癒しになる」という言葉が若菜さんの原動力になっている。らんぐ交流館の温かい空間がいつまでも続くよう、願わずにはいられない。(M)



らんぐ・ざーむを通じて結婚した二人のお祝い会



NPO法人らんぐ・ざーむ 理事長 若菜 洋子さん

1955年、旧三隅町生まれ。江津市内の高校卒業後、神奈川県自動車関連会社で庶務として勤務。1999年、娘とともに故郷に戻り、児童養護施設、旧三隅町の福祉の相談業務、浜田市の青少年サポート業務を経験。在職中に独身男女向け交流イベント開催の相談を受けたことがきっかけで、NPO法人らんぐ・ざーむ設立時から専務理事として参画。2014年から理事長。普段は故郷三隅町の地域活動にも力を入れている。

団体の主な活動

2003年、独身男女の結婚支援を目的に設立。2007年にらんぐ交流館を開設してからは、若者の居場所づくりにも力を入れている。現在は毎週金曜日の晩ご飯会のほか、野球観戦などの交流イベントを開催。団体名の「らんぐ・ざーむ」はドイツ語で「のんびり、ゆっくり」の意。ふるさと島根定住財団平成22年度社会貢献活動支援事業【複数年型事業】採択団体。

県内NPO情報 H29.2.28現在

1	県内NPO法人数	全体	283
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		0
4	しまね社会貢献基金登録団体数		64
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	41
		内レベル2	28

県民活動応援サイト Shimane IKIKI 島根いきいき広場

<https://www.shimane-ikiki.jp/>

レイアウトもリニューアル！更に見やすくなった「島根いきいき広場」をぜひご覧ください。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

【松江事務局】

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692

E-mail: shimane@teiju.or.jp

【石見事務所】

〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク

浜田 2階 石見産業支援センター「いわみびらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中！

しまね県民活動支援センター（ふるさと島根定住財団）で検索してみてください♪